



## 座間市総合防災訓練!



〈訓練標語〉  
**備える意識と助け合い!**



9月5日(土)午前8時から、台風10号が九州に接近する中、相模野小学校において座間市総合防災訓練が行われ、支部長、二町副支部長、市橋理事、武田理事、岡澤理事、町屋理事、坂本監事、座間市在住の佐藤会員の8名が参加した。支部は、第4施設群と合同の情報収集訓練をはじめ煙体験、初期消火訓練を行った。また、各種訓練に参加した第4施設群の隊員と自衛隊の災害派遣活動を紹介する相模原地域事務所の隊員に、冷たい飲み物を差し入れして激励した。



自衛隊員に情報を伝える佐藤会員(左)と岡澤理事

遠藤市長は、「こういう時期だからこそ、この訓練を行うことに意義がある。市民、関係機関、事業所、ボランティア団体など多くの人が相互に助け合い、いざというときに迅速かつ円滑な災害応急対策が実施できるように備えることが重要だ。」と、訓練への意気込みを語っていた。

因みに、防災訓練を縮小または中止する自治体がある中で、座間市の今年の訓練は、コロナ対応、昨年の台風被害を教訓とする風水害と震災の複合災害を想定し、舟艇による人名救助訓練(写真下○)が新たに加わり、総合防災訓練として行われた。

支部は、座間市との協定で災害時に情報提供することになっており、このような機会を捉えて自治体との連携の強化を図り、また、隊友会の存在と活動について市民の認識を深めることも重要な役割であると考えている。

また、この訓練を踏まえ、さらにステツプアップした取り組みを行っていく必要があると考えているので、会員の皆様のご協力を期待している。

従来は理事だけが参加していたが、今回の呼びかけに応じて戴いた佐藤公宣会員も参加し、有意義な訓練となった。大変お疲れ様でした。

来年は多くの会員の参加をお待ちしたい。

(町屋防災理事)



午前6時には、市役所、消防団、関係機関等が続々と集まり、模擬倒壊家屋の設置、展示ブースの設営などの準備を着々と行い、予定どおりの開始となった。



消防団集合



模擬倒壊家屋

遠藤市長



市長は、訓練の一部始終を注視し、区切りのたびに本部テントの前に出て、拍手を送っていた。

神宮寺危機管理課長は、目配り、気配り、心配りで、訓練の安全管理を第一に、進行管理に万全を期していた。



神宮寺課長

第4施設群は、

情報収集、人命救助、装備品展示のほか炊き出しを行った。毎年評判の「座間陸軍カレー」今年も美味しく戴きました。



炊き出し

駐屯地司令



今春、統合幕僚監部から着任した、第4施設群長兼座間駐屯地司令小野一也1等陸佐も視察に訪れていた。

神奈川地本相

模原地域事務所は、次長宮崎盛夫1等陸曹の陣頭指揮で、自衛隊の災害派遣行動を紹介し、隊員募集に余念がなかった。



相模原地域事務所

体育館には、災害ボランティア受け入れセンターが展示され、その活動をパネルで紹介していた。



ボランティア受付



ボランティア待機所

煙体験コーナー

では、大勢の市民に混じって、若い頃のガス訓練を思い出し、白煙が充満するテントの中を潜り抜けた。



支部長 副支部長 市橋

市橋

坂本



消火器操作訓練では、泡消火器を作り変えた「水消火器」を使い、本物の炎に向って、消防隊員の合図で放水し消火した。

武田理事と町屋理事は撮影に専念していたので写真はありません。

それにしてもこの日の☺は最高でした!! ^魚屋路&日高屋^

## 慰霊事業のご案内

FAX 042-784-8614

Email taiyu\_soza@yahoo.co.jp

### 「殉職自衛官の碑」清掃

日時 11月1日(日) 予備日7日(土)  
集合 津久井クリーンセンター西側道路  
9時30分  
10月23日までにご連絡下さい。  
施設OB、藤野・津久井在住の方は是非!

### 座間市戦没者慰霊行事

日時 10月13日(火)10時～  
場所 鈴鹿明神社  
主催 座間市遺族会、座間市  
9月末までにご連絡下さい。